

# 地域部活動通信

第2号

令和5年12月発行  
いちき串木野市教育委員会  
学校教育課 TEL 21-5127



部活動の地域移行に関するアンケート調査を実施しました。結果は、次のとおりです。

調査方法: Googleフォーム調査  
調査期間: R5.7~R5.10  
調査結果の回収状況  
生徒回収率: 90.0%  
保護者回収率: 34.1%  
教職員回収率: 63.2%

ご協力  
ありがとうございます！  
ございました！



## 部活動の地域移行に期待すること

生徒

内容	%
1 専門的な指導	27.8
2 技術力の向上	23.9
3 他校の生徒との交流	21.0
4 練習施設、設備の充実	20.1
5 レベルに合わせた活動	17.4

保護者

内容	%
1 専門的な指導	52.6
2 希望する種目の継続	46.0
3 技術力の向上	41.2
4 教員の負担軽減	38.9
5 練習施設、設備の充実	28.0

教職員

内容	%
1 業務の負担軽減	83.6
2 技術力の向上	78.2
3 希望する種目の継続	50.9
4 練習施設、設備の充実	34.5
5 レベルに合わせた活動	34.5

地域部活動に期待していることとして、専門的な指導による技術力の向上や子供が希望する種目を継続できることなどが挙げられていました。

## 部活動の地域移行に心配なこと

生徒

内容	%
1 活動経費の負担	23.4
2 活動場所への移動手段	16.1
3 他校の生徒との交流	13.8
4 指導者との人間関係	11.9
5 平日と休日で指導者が変わる	10.6

保護者

内容	%
1 活動場所までの送迎	65.9
2 活動経費の負担	47.9
3 指導者の指導方法	32.7
4 指導者との人間関係	28.9
5 けがや事故等に関する責任の所在	28.4

教職員

内容	%
1 指導者との情報共有	76.4
2 指導者との人間関係	69.1
3 指導方針の共通理解	65.5
4 連絡調整の時間確保	54.5
5 けがや事故等に関する対応や補償	47.3

生徒や保護者にとって心配されることは、活動場所までの移動手段や活動経費に関することが多く、教職員にとっては、地域指導者との関係づくりや連絡調整のための時間確保が挙げられていました。

## 現在の部活動指導における悩み

教職員

内容	%
1 専門外の指導	65.5
2 授業準備の時間確保	58.2
3 プライベート時間の確保	56.4
4 部活動の指導時間の確保	45.5
5 部員数の確保	45.5

経験したことがない専門外の部活動指導や授業準備、プライベート時間の確保などが、教職員の悩みとして挙げられていました。



### ★部活動の地域移行で大切にしたいこと！

- 子供が将来にわたってスポーツや文化活動に親しめる環境を作ること
- 持続可能な部活動にすること
- 教職員の負担軽減を図ること

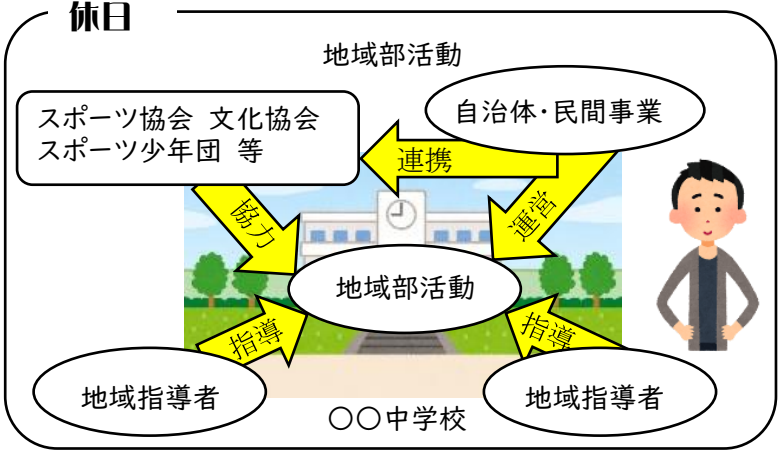
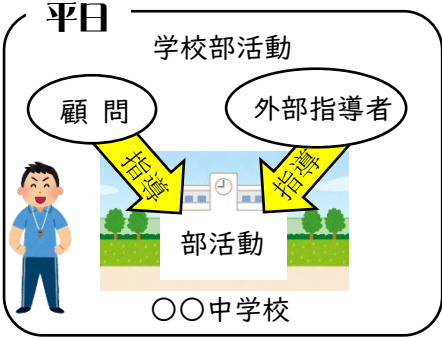


# 教えて！地域部活動♪



休日の部活動の地域移行って具体的には、どうなっていくのかな…？

平日は原則、学校の先生が指導するこれまで通りの学校部活動ですが、休日は、地域の指導者が指導する地域部活動になります。しばらくは、学校部活動と地域部活動が併存することになります。



1. 部活動の地域移行は、まずは休日から
2. 地域部活動は学校管理外の活動（保険加入が必須）
3. 原則、休日は地域指導者が指導（教職員が指導するときは、兼職兼業の手続きが必要）



つまり、指導する先生が平日と休日で変わってること？

そうです。ただ、それだけではありません。休日は学校管理外の活動になりますから、新たに保険に加入する必要があります。  
平日：スポーツ振興センター  
休日：スポーツ安全保険



地域移行すれば、より専門的な指導を受けられるようになるかもしれないけど、指導者が変わることで、とまどうこともありそうだな。

アンケート結果をみると、「指導方針の違い」や「顧問と指導者との連携」に関する不安が見られましたね。これらの課題解決に向けて活動するのが「地域部活動コーディネーター」です。



## 地域部活動コーディネーターとは…

- 《主な仕事内容》
- ・学校と地域指導者の連絡調整
  - ・地域指導者の人材バンクの統括
  - ・参加者の保険加入業務
  - ・地域移行に関する周知や広報など

※ 学校と、保護者、地域指導者、行政の橋渡し役として、地域移行の円滑な実施に向けて取り組みます。